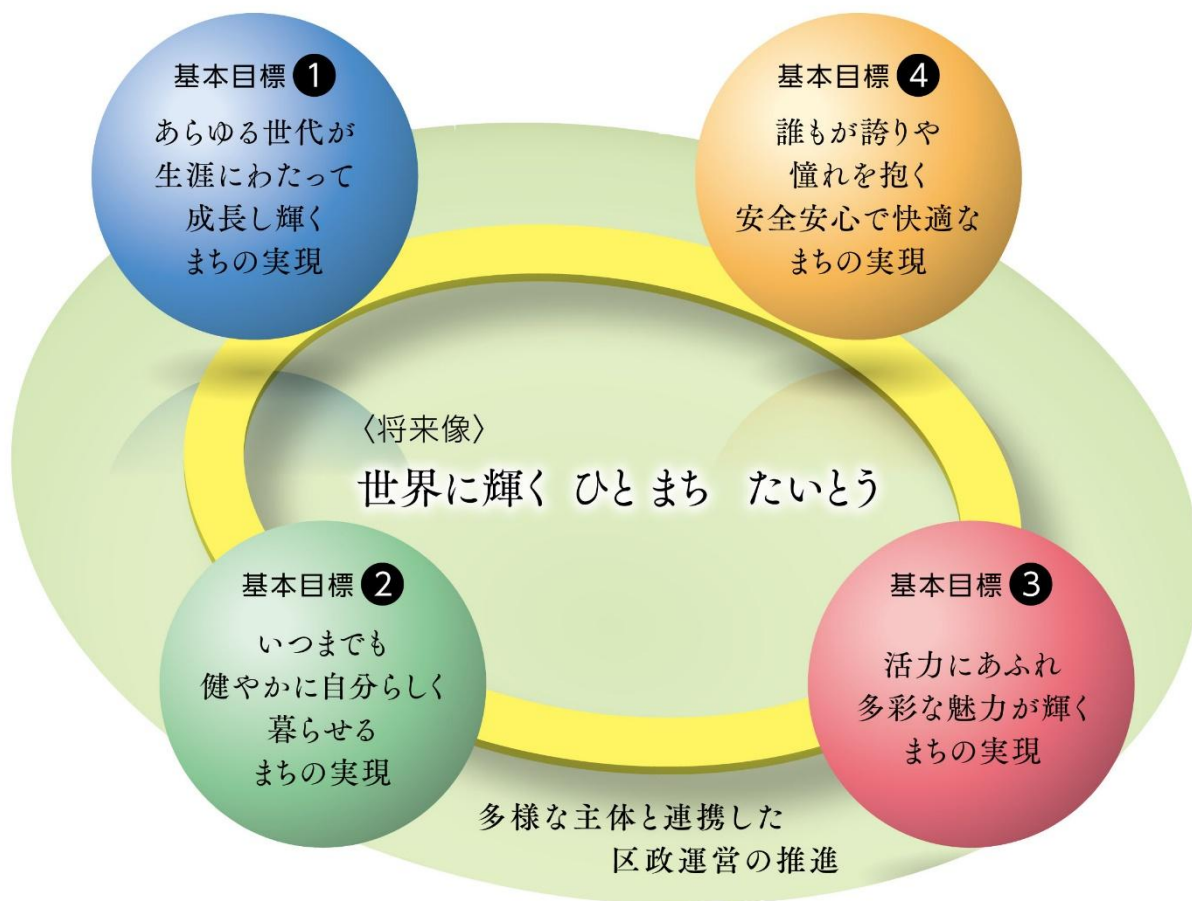


●基本構想（平成 30 年 10 月策定）

基本構想とは、概ね 20 年後を展望して、台東区の将来像を描き、それを区民や地域で活動する団体など一体となって実現するための、区政運営の最高指針となるものです。

基本構想は、概ね 20 年後を想定した区の目指す姿である「将来像」と将来像を実現するための目標である「基本目標」、区政運営の基盤となる考え方を示した「多様な主体と連携した区政運営の推進」で構成しています。



● 区の財政

令和 8 年度の当初予算総額は、2,051 億 4,540 万円で、7 年度当初予算に比べて 239 億 1,931 万円の増（13.2%）となりました。このうち一般会計予算は 1,532 億円で、7 年度に比べて 226 億円の増（17.3%）となっています。

①特別区交付金：363 億円

③国庫支出金：241 億 6,289 万円

⑤繰入金：201 億 2,986 万円

②特別区税：317 億 6,252 万円

④都支出金：120 億 4,143 万円

⑥その他：288 億 330 万円

歳入



一般会計当初予算
1,532 億円の内訳

歳出



①民生費：626 億 8,567 万円

④衛生費：146 億 6,553 万円

⑦文化観光費：19 億 5,745 万円

②教育費：266 億 8,215 万円

⑤土木費：110 億 4,400 万円

⑧その他：104 億 6,739 万円

③総務費：199 億 6,529 万円

⑥産業経済費：57 億 3,252 万円

10,000 円札に例えると・・・

① 民生費：4,090 円



高齢者や児童、障害のある方、生活に困っている方への給付など

③総務費：1,300 円



災害対策、区民館等の運営など

⑤土木費：720 円



まちづくりの推進、道路・公園の整備など

⑦文化観光費：130 円



文化・観光事業の振興など

②教育費：1,740 円



学校・幼稚園等の整備・運営、生涯学習の振興など

④衛生費：960 円



健康づくり、環境の保全、清掃事業など

⑥産業経済費：370 円



地域産業の振興、消費者保護など

⑧その他：690 円



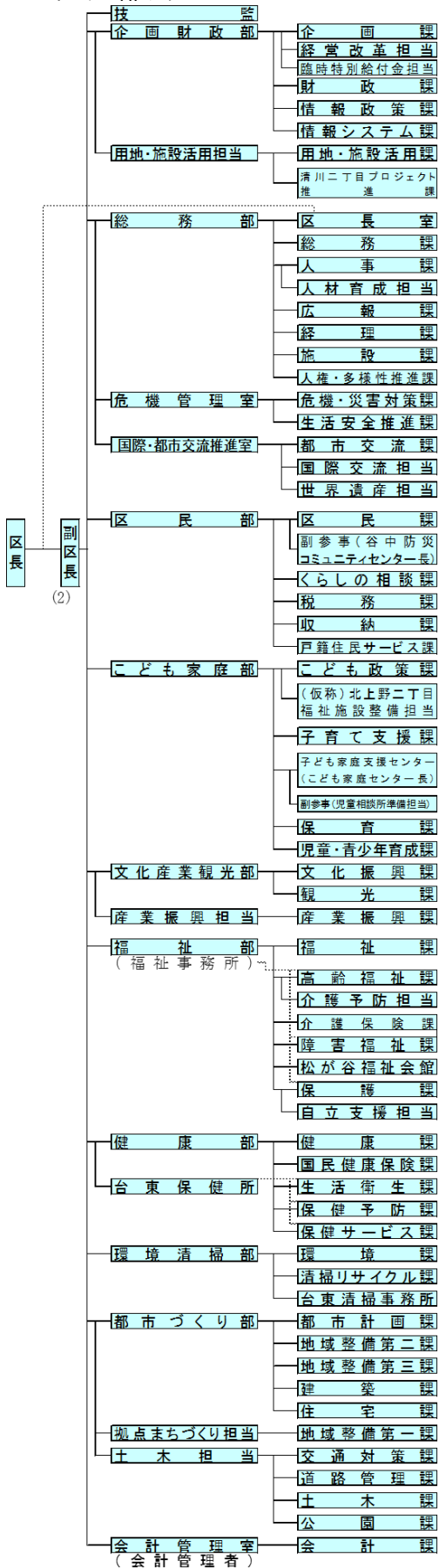
区議会の運営、特別会計への繰出金、特別区債の償還など

●令和８年度の主な事業

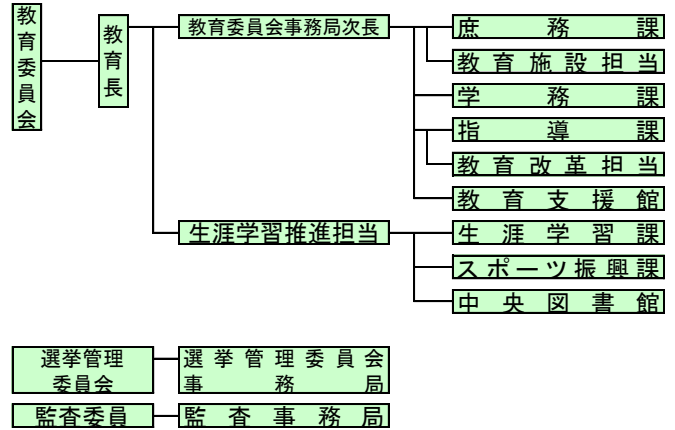
- 子供の権利の普及啓発
- 文化施設における子供料金の無料化
- こども家庭相談支援
- 障害福祉サービス利用者負担等助成／精神障害者障害福祉サービス
- 母子健康診査
- 補助教材費等支援
- こどもクラブ運営／こどもクラブ整備助成／放課後子供教室運営
- 包摂的な支援の推進
- 終活総合相談支援／空き家の発生抑制・適正管理の促進
- かがやき長寿ひろば
- がん患者等支援
- 生涯学習センターリニューアル
親子学習ひろば／多文化共生推進／福祉作業所等工賃向上支援／中央図書館機能強化等改修／池波正太郎記念文庫
- 区民葬儀利用者負担助成
- 世界文化遺産登録１０周年記念
- プロジェクト普及啓発
- 台東区発足８０周年記念／「台東区発足８０周年記念誌」の発行
- 江戸たいとう魅力発信／観光プロモーションの推進
- チャレンジマーケット／海外プロモーション
- 北部地区まちづくり推進／中小企業の魅力創出・発信
- 観光客の受入環境づくり
- 地域緑化推進
- ごみ収集管理／ごみ収集作業
- 上野地区まちづくり推進
- 浅草地区まちづくり推進
- 初期消火体制の強化
- 防災意識の啓発／水・食料・生活必需品の備蓄
- 防災行政無線等の維持管理
- 自転車通行空間の整備
- スマート窓口の整備／住民基本台帳事務／コンビニ交付
- ＢＰＲ等による業務改善

●組織図（令和８年度）

◎区長部局



◎行政委員会



◎区議会

